

施策マネジメントシート（令和 5 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	4	政策名	みんなが健やかで 生きがいを感じるまち	
	施策 No.	2	施策名	生涯学習・生涯スポーツの充実	
施策主管課		生涯学習課		施策関係課名	文化課・総合戦略課・国民スポーツ大会推進課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)			③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)					
市民			・目的を持って、継続して自発的、自主的に生涯学習及び生涯スポーツに取り組む ・学習成果を生かし、伝える					
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	目的を持って、継続して自発的、自主的に生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	目標値	36.0	38.0	40.0	42.0	
			実績値	31.2	34.3	0.0	0.0	
			達成率	86.7%	90.3%			
2	目的を持って、継続して自発的、自主的に生涯スポーツに取り組んでいる市民の割合	%	目標値	33.0	42.0	47.0	50.0	
			実績値	30.6	28.5	0.0	0.0	
			達成率	92.7%	67.9%			
3	文化人財バンクの派遣件数	件	目標値	200	300	350	400	
			実績値	152	366		0	
			達成率	76.0%	122.0%			
4			目標値					
			実績値					
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
生涯学習・生涯スポーツ環境の充実	・令和5年3月に改定した「生涯学習推進計画」に基づき、市民が自発的に学習・スポーツ活動に取り組む機会を提供するため、公民館講座や高齢者学級、スポーツ教室やスポーツ大会等を開催した。 ・市民が安全に安心して活動できるよう拠点となる施設の整備（修繕、改修等）を適宜実施している。 ・SAGA2024国スポ・全障スポの開催に向けてリハーサル大会やスポーツ教室を実施し、機運醸成を図った。 ・年齢や性別、障がいを問わず、運動やスポーツを楽しむことのできるブラックモンブランフットボールセンター（人工芝2面）を整備し、令和6年1月にオープンした。 ・各種イベント等においてWEB申し込みを可能とし、参加者の増加につなげた。
自主的な取り組みの推進	・取り組みの成果を市民へ還元するため、市報への掲載ほか学校・幼稚園等への訪問により、文化連盟が設ける地域の文化芸術活動をサポートすることを目的とした講師等派遣制度である「文化人財バンク」制度の周知活動を行った。 ・令和4年10月に改定した「少年少女スポーツ活動の指針」に沿って、指導者や保護者へ適宜情報共有を行った。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

・コロナの5類移行により、講座や行事等は徐々に再開されつつあるが、コロナを契機とした生活様式や意識の変化、活動意欲の低下への対策を含め、社会情勢やニーズに的確に応える取り組みの展開が必要である。 ・SAGA2024国スポ・全障スポの開催に向け、体育施設をはじめとして安全に安心してスポーツに取り組める環境の整備を進めており、小城市スポーツ協会と一層の連携を図りながら、スポーツ教室や各種大会等活動の場を提供していく必要がある。 ・生涯学習・生涯スポーツの自主的な取り組みの成果を地域社会の活性化につなげていくため、文化連盟やスポーツ協会等と連携し、文化人財バンクやスポーツ教室、各種大会等への支援に努めていくとともに、新たな人材の確保、育成に取り組む必要がある。

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

・各種イベントや講座等の情報については、チラシ等の紙面での広報に加え、SNSやWEB等を活用し、幅広い世代の方に伝わる情報発信を行っていくとともに、講座や教室に参加された方の生の声を聞きながら、更なる魅力ある取り組みにつなげていく。 ・SAGA2024国スポ・全障スポを契機として、市民のスポーツに対する気運の醸成を図るため、県内のトップチーム（プロチーム）やトップアスリートと連携し、スポーツ教室や体験教室を実施することで、競技人口の拡大や競技力の向上に努めていく。 ・スポーツに取り組むきっかけづくりとして、「する」「みる」「ささえる」の立場でスポーツに関わることのできる小城市スポーツレクリエーション大会の開催・周知に取り組んでいく。 ・令和6年1月に完成した「ブラックモンブランフットボールセンター」を通して、市民が運動やスポーツを通して健康づくりにつながるような横断的な連携を図っていく。 ・文化人財バンク制度や市スポーツ協会主催事業等を引き続き支援するとともに、広報等で周知することにより、組織の人材確保、育成に努めていく。
--